街に活気を引き寄せろ

鷹巣農林高校　大綱引き大会

鷹ノ巣駅前通りと銀座通りの一部を通行止めにして、6月17日、鷹巣農林高校の「大綱引き大会2006」が行われ、生徒や教職員、PTA、市役所など計11チームが腕を競い合いました。

この大会は、県の「学校花まるっプラン」事業を活用して5年前から行われており、事業は終了したが、閑散とした商店街を若者パワーで盛り上げようと今も継続しています。

路上で綱引きや早食いのほか、学習発表の展示、模擬店も開設。また、今回初めて設けられた「女子の部」では男子顔負けの白熱した試合展開に、観衆は大きな盛り上がりをみせ、目抜き通りに活気が満ちました。

市民も詰めかけ賑わった大綱引き大会

アイガモ農法を体験

合川西小学校の体験学習

合川西小学校3年生7人が、総合的な学習の一環で、地域で特色のある活動を学ぼうと6月8日、金田司さん（西根田）の水田を訪れ、アイガモ農法について学習しました。

金田さんは、14年前から約2・3haの水田に約300羽のアイガモを水田に放して米作りをしており、児童たちは、説明を熱心にメモを取りながら学んでいました。

最後に、児童たちは、生後約3週間のアイガモを手に取り水田に放す作業を体験。元気なアイガモに少々苦戦しながらも、無事に水田に放し、「かわいい」、「元気に泳いでいる」、「あっ、虫を食べた」などと熱心に観察していました。

アイガモを手に取り水田に放す児童

戦争の悲しみを忘れずに

合川地区戦没者追悼式

合川地区の戦没者追悼式が6月6日、大野台ハイランドハウスで行われ、遺族や関係者など約70人が出席し、英霊を偲ぶとともに、恒久平和の誓いを新たにしました。

式では、黙とう、君が代斉唱に続き、松橋茂合川遺族会会長が「命の尊さを訴えると共に、平和への願いが届くよう、新たなる祈りを捧げ、これまでの会の歩みを大切にして、強く明るくこれからの日々に向かっていきましょう」とあいさつ。遺族や関係者が祭壇に献花し、故人を偲びました。

合川地区では、日清、日露戦争を含め、359柱の御尊名が、大野台ハイランドに建立されている平和観音像に納められています。

恒久平和を願い故人を偲ぶ遺族

自分たちの街は自分たちで守ろう

平成18年度安全・安心アカデミー

地域住民の自主的防犯、防災意識を高めることを目的とした「安全・安心アカデミー」が、6月8日に森吉コミュニティセンターで住民約50人が参加して行われました。

これは、県の「地域安全・安心ディフェンダー育成事業」のモデル地区に森吉地区が指定を受け、防犯、防災に関する専門的な知識や実技技能の修得のため開催されたものです。

第1回目となる今回は、警察署と消防署から講師を招き「災害に対する心得」などの講座を通して防災に対する意識を高めました。

アカデミー修了者には、地元の警察や消防機関等と連携し、地域のリーダーとして、自主的防犯、防災活動組織の結成や活動に取り組んでもらうことになります。

災害に対する心得を学んだアカデミー

ふるさと談議に花を咲かす

東京圏あに会20周年総会・懇親会

東京圏あに会総会が6月10日、「かんぽへルスプラザ東京」で開催され、会員や阿仁からの参加者など合わせて約130名が集い盛大に行われました。

山本巌会長は「20年前、郷土阿仁町の協賛のもと、高い志を持って上京された諸先輩方によって創設され今日を迎えることが出来たことに感謝したい」と述べ、その後、会の20年の歩みをフイルムで上映し、懐かしい光景に当時を振り返りました。

懇親会では、阿仁から持ち込んだマタタビワインを堪能しながら、互いの再会を喜び合い故郷談議に花を咲かせました。

また、阿仁の特産品販売コーナーでは、山菜や加工品などが並べられ山菜は瞬く間に完売するなど好評を得ておりました。

盛大に開催された東京圏あに会

国体会場でゴミ拾い

阿仁地区婦人団体連絡協議会員　クリーンアップ

阿仁地区婦人団体連絡協議会（会長三杉営子）の委員約40名が6月5日、阿仁吉田特設アーチェリー競技場周辺のクリーンアップを行いました。

この会は、阿仁地区の婦人団体阿仁婦人会・商工会女性部等9つの団体が、住みよい地域づくりに参画することを目的に活動しており、この日は、6月10・11日に行われた全日本ターゲットアーチェリー選手権大会・リハーサル大会で、全国から訪れる選手を気持ちよく迎え入れるようと、会場の視察を兼ねてて国道の入り口周辺から会場までの道路脇と会場のゴミ拾い等を行いました。

全国から参加する選手のためにアーチェリー競技場の美化に努める阿仁地区婦人団体の皆さん